熟議『学校選択制』報告書

平成 24 年 9 月 熟議「学校選択制」委員一同

## 目 次

はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・P2
<ol> <li>1 就学制度について</li> </ol>
(1) 就学校指定 ・・・・・・・・・・・・・・・・ Pe
(2) 指定校変更 ・・・・・・・・・・・・・・Pe
(3) 学校選択制 ・・・・・・・・・・・・・・・・ Pe
(4) 国の規制緩和の動き(通学区域の弾力化、学校選択制)・・・・・・PG
2 他の自治体の学校選択制、指定校変更の実施状況
(1) 学校選択制の実施状況
① 実施自治体の状況 ・・・・・・・・・・・・・・P9
② 制度の見直しや変更を行った自治体の事例 ・・・・・・・・P10
(2) 指定校変更制度の実施状況
① 全国の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・P1:
② 政令指定都市の状況 ・・・・・・・・・・・・・P14
③ 東京都23区の状況・・・・・・・・・・・・P18
3 本市の就学校指定の現状について
(1) 本市の小学校、中学校の現状 ・・・・・・・・・・P1'
(2) 就学する学校の指定制度
① 就学校の指定及び指定外就学 ・・・・・・・・・・P19
② 本市の通学区域の現状 ・・・・・・・・・・・P20
③ 調整区域・・・・・・・・・・・・・・・・ P20
(3) 現在までの経緯 ・・・・・・・・・・・・P2
4 各区の区民の意見集約について
(1) 各区の学校教育フォーラムやアンケート結果 (平成 24 年 8 月末)・・P22
5 就学制度改善の考え方について
(1) 現行の就学制度のメリット及び問題点 ・・・・・・・・・P2:
(2) 就学制度の改善に向けた観点 ・・・・・・・・・・P2:
(3) 改善の手法(学校選択制、指定外就学の基準の拡大、調整区域)・・・P2
(4) 現在の通学区域制度についての考え方 ・・・・・・・・・P24

6	就	学制	削度	要改善の手法
	(1)	学校	交選	星択制
		1	自	由選択制 ・・・・・・・・・・・・・P26
		2	ブ	`ロック選択制 ・・・・・・・・・・・・・・・・P26
		3	隣	接区域選択制 ・・・・・・・・・・・・・・・・P26
		4	特	定地域選択制 ・・・・・・・・・・・・・・・P27
		(5)	特	認校 (施設一体型小中一貫校)・・・・・・・・・・P27
	(2)	指定	定を	外就学の基準の拡大
		1	通:	学の利便性など地理的理由 ・・・・・・・・・・・・P27
				活動など学校独自の活動 ・・・・・・・・・・・・P28
				の他 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P28
				区域の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P29
7	各	手法	去の	の概要について
	(1)	学	校:	選択制について
		1	基	本内容について
			a	選択の機会・対象者 ・・・・・・・・・・・・P30
			b	選択できる範囲 ・・・・・・・・・・・・・P30
			С	各学校の受け入れ ・・・・・・・・・・・P31
			d	学校選択の希望調査 ・・・・・・・・・・・・P32
			е	抽選 ・・・・・・・・・ P32
			f	選択における優先 ・・・・・・・・・・・・ P33
			g	通学 ・・・・・・・・ P34
			h	学校選択のための情報提供 ・・・・・・・・・・P34
			i	適正就学の取組との関係等・・・・・・・・・・P36
		2	学	校選択制のメリット
			a	子どもや保護者が学校を選ぶことができる ・・・・・・P37
			b	子どもや保護者が学校教育に深い関心を持つ ・・・・・・P37
				特色ある学校づくりが進められる ・・・・・・・・P38
				開かれた学校づくりが進む等・・・・・・・・・P39
		3	学	校選択制の課題と対応の考え方
			a	通学区域外から通学する児童生徒の安全確保 ・・・・・・P39
			b	学校と地域の関係との整合性 ・・・・・・・・・P40
			С	学校の施設収容面での制約等・・・・・・・・・P41
	(2)	指定	巨外	ト就学の基準拡大について
		(1)	拡	大する内容の検討について
		_	.,	通学の利便性などの地理的理由 ・・・・・・・・・P43
				部活動等学校独自の活動 ・・・・・・・・・・P43
				その他 ・・・・・・・・・・・・・・・P44

② 各学校で受け入れ枠の設定、申請受付、公開抽選、通学等 ・・・P45
③ 指定外就学の基準の拡大のメリット ・・・・・・・・ P45
④ 指定外就学の基準の拡大の課題と対応の考え方 ・・・・・・P46
a 通学区域外から通学する児童生徒の安全確保 ・・・・・・・P46
b 学校と地域の関係との整合性 ・・・・・・・・・・P47
c 学校の施設収容面での制約 等 ・・・・・・・・・・・P47
(3) 調整区域の設定について
① 設定及び運用について ・・・・・・・・・・P47
② メリット及び課題 ・・・・・・・・・・・・・P48
(4) 各手法の関係
① 学校選択制と指定外就学の基準
a 学校選択制を実施し、指定外就学の基準を緩和する・・・・・P48
b 学校選択制を実施するが、指定外就学の基準は、現行のまま・・P48
c 学校選択制を実施しないが、指定外就学の基準を緩和する・・・P48
② 学校選択制と調整区域の関係の整理
a 学校選択制を実施する区 ・・・・・・・・・・P49
b 学校選択制を実施しない区 ・・・・・・・・・・P49
(5) 障がいのある児童生徒等の就学について
① 基本的な考え方 ・・・・・・・・・・・・・P50
② 学校選択制による選択について ・・・・・・・・・P52
③ 指定外就学について ・・・・・・・・・・・・P52
④ 心身的な事情等により特段の配慮を要する児童生徒について ・・P52
(6)変則的な通学区域(区を跨る通学区域等)について
① A区、B区ともに学校選択制を実施する場合・・・・・・・・P53
② A区は、学校選択制を実施し、B区は実施しない場合・・・・・P53
③ A区、B区ともに学校選択制は、実施しない場合・・・・・・P53
(7)他の市(守口市、門真市、大東市など)との区域外就学について・・・P53
(8) 校区変更との関係 ・・・・・・・・・・・・P53
8 区長による保護者を中心とした区民の意見集約について ・・・・・ P55
数も $MP$